

# シェル (myshell) の改良 1

---

簡易シェル (`myshell`) に環境変数の管理機能を追加しなさい。  
また、動作確認をしなさい。

## 改造

### 1. 環境変数の編集機能

文法: `setenv 名前 値`

説明: `名前`の環境変数を新しく作り`値`をセットする。

すでに`名前`の環境変数が存在する場合は`値`を`値`で上書きする。

使用例: `Command: setenv LC_TIME C`

### 2. 環境変数の削除機能

文法: `unsetenv 名前`

説明: `名前`の環境変数を削除する。

使用例: `Command: unsetenv LC_TIME C`

### 3. プログラムの作成

レポジトリをクローンし`myshell.c`を編集してプログラムを完成する。

上の仕様を満たすプログラムを美しくコーディングする。

できたと思ったら十分な動作テストを行う。

### 4. 動作テスト

以下の実行例を参考に行う。

## 実行例

```
$ ./myshell
Command: printenv LC_TIME
Command: date
2020年 8月26日 水曜日 08時33分43秒 JST
Command: setenv LC_TIME C
Command: printenv LC_TIME
C
Command: date
Wed Aug 26 08:34:03 JST 2020
Command: unsetenv LC_TIME
Command: printenv LC_TIME
Command: date
2020年 8月26日 水曜日 08時34分21秒 JST
Command:
```

## コンパイル方法

`makefile`を準備してあるので `make` コマンドでコンパイルできる。

```
$ make  
cc -Wall -std=c99 -o myshell myshell.c
```